

強度行動障害地域生活支援事業

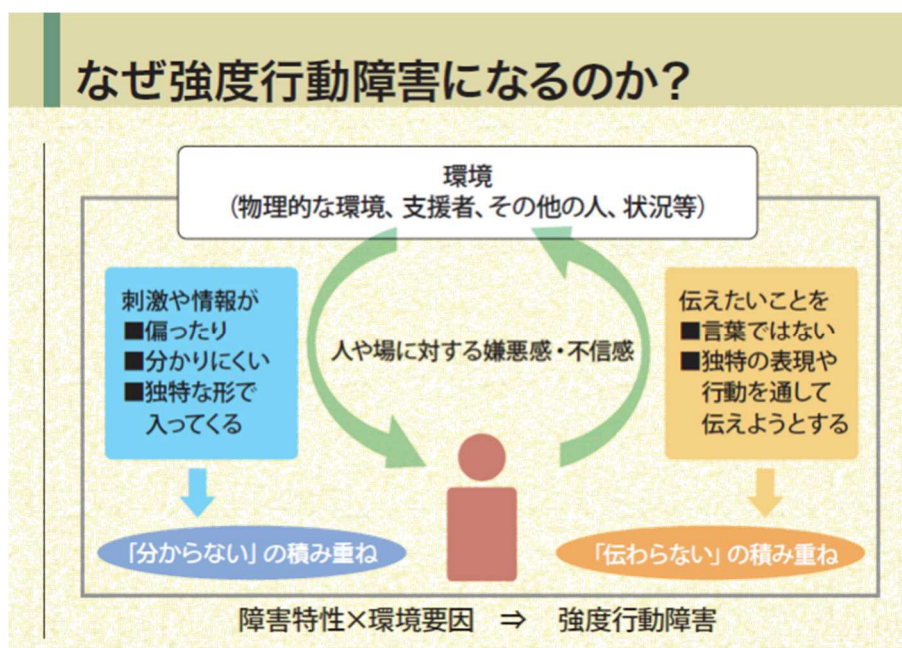
1 事業目的

自傷、異食、他害など、生活環境への著しい不適応行動を頻回に示す強度行動障害者のうち緊急性が高い者について、短期～中期間集中支援し、再度地域に戻す仕組みを構築する。
加えて、地域での受け皿ともなる事業所の支援員スキルを向上させる。

2 強度行動障害とは

下記の2つの行動が著しく高い頻度で起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている状態である。

- ①自分の体を叩いたり食べられないものを口に入れる、危険につながる飛び出しなど、本人の健康を損ねる行動
- ②他人を叩いたり、物を壊す、大泣きが何時間も続くなど、周囲の人の暮らしに影響を及ぼす行動



3 事業内容

(1) 集中支援

専門知識を持った事業所（（社福）あかりの家）において、強度行動障害者の行動障害の程度を低減する支援を、約3～6ヶ月間実施する。

(2) 強度行動障害地域支援

強度行動障害者が地域に戻ったときに利用する事業所の支援員が、集中支援実施時に1ヶ月間実際に支援を行い、対応スキルの向上を目指す。

4 実績

(1) 集中支援

NO	年齢 性別	出身 市町	集中支援 期間	支援実施前	現在の状況
1	プライバシー保護のため公表できません		R元. 11. 11 ～2. 2. 28		プライバシー保護のため公表できません
2			R元. 12. 9 ～2. 3. 26		

(2) 地域支援

NO	参加職員数	期 間
1	1人	R2. 1. 6～2. 5
2	2人	R2. 2. 17～3. 16

(3) 集中支援実施協議会

	開催日	内 容
第1回	令和元年10月23日	プライバシー保護のため公表できません
第2回	令和2年1月20日	

5 今後の実施予定

集中支援実施施設内での新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、実施を中止している。

今般の新たな感染者数増加の落ち着きを受けて、支援対象者の状況を確認後、事業の再開を検討する。



兵庫県

行動障害に対する新たな支援を始めます。

集中支援

行動障害がある在宅の障害者を、専門知識を備えた支援施設で24時間、マンツーマン体制で支援します。支援期間は大体3～6ヶ月程度で、集中支援後に障害福祉サービスの利用ができることを目指します。

地域支援

集中支援を受けた障害者の方が、地元やグループホームで安定した生活が送れるよう、地元の事業者やグループホームなどの職員が集中支援に加わり、障害者の特性や支援方法を学ぶことを目的とします。

強度行動障害地域生活支援事業について

本事業は、兵庫県と県内市町が国の補助金を活用して、上記の支援を行う事業です。激しい行動障害がある方を支援した経験がある専門施設が、本人に合ったサポート体制の構築や対人環境の整備などの支援を、チームで行います。

○経費：無料（但し、支援期間中の通常生活にかかる経費は必要）

○対象者：原則18歳以上で「行動関連項目」判定基準で10点以上の方



問い合わせ先：〇〇市〇〇課 担当係：（平日9時～17時）

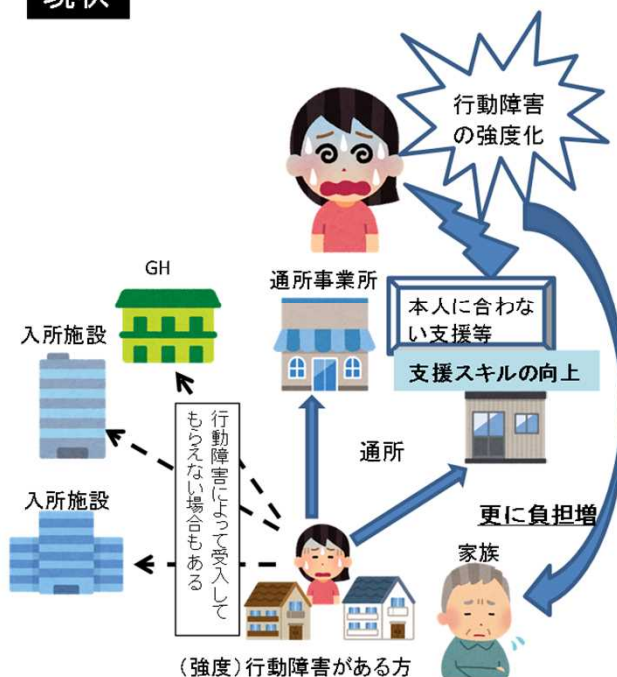
電話

078-〇〇-〇〇

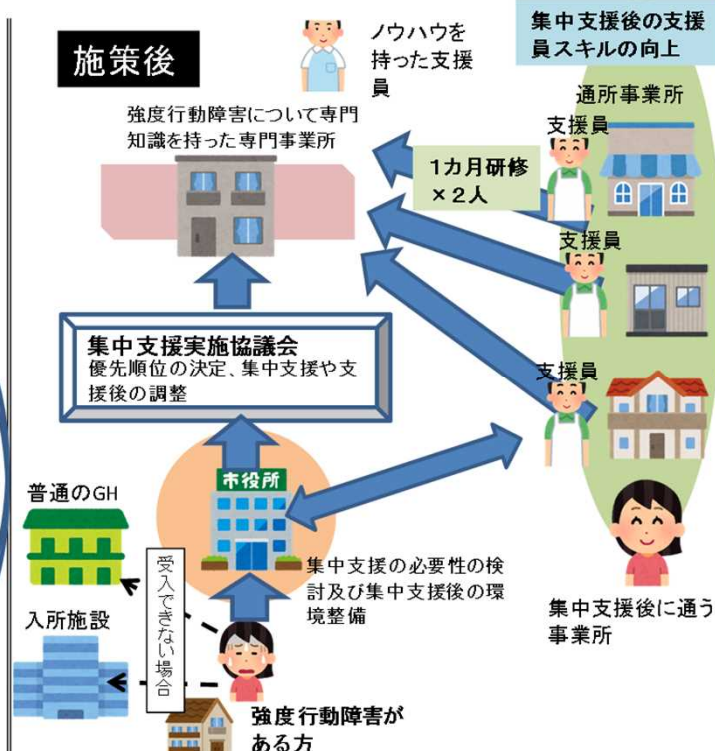
各市町で加工する部分

事業の大まかな流れ

現状



施策後



集中支援ってどんなことをするの？

①アセスメント期間（概ね1ヶ月）

まず、集中支援を行っていくうえでの対象者の評価（アセスメント）を行います。

受入施設にはこの事業のための個別の建物（別棟）があるわけではありませんので、他の入所利用者との集団生活を通して、規則正しい生活になじむことや、ルールの下で暮らすための基本的な支援を行います。

②集中支援前期（概ね1～2ヶ月）

次に、対象者の評価内容に基づき、集中支援前期の支援計画（行動障害軽減のための計画）を立て、個別支援（療育）を行います。

生活習慣の確立（食事・睡眠・日中活動など）と、**自己コントロール力の向上**（支援者の指示を聞く・こだわり行動を減らす・筋緊張を解くなど）を目標に支援します。

③集中支援後期（概ね1～3ヶ月）

引き続き前期で目標としたことを維持・継続するとともに、後期の支援計画を立て、集中支援後に障害福祉サービスの利用ができることを目指し、支援します。

構造化された施設生活や作業・課題学習などを通して、**自己表現力の向上を目指す**とともに、**先回りの支援を通して成功体験を積み重ねる**ことを目標に支援します。

守っていただきたいこと

- 必ずお住まいの市町を通して申請してください。
- あかりの家の支援方針（上記の支援内容）を理解いただいたうえで申請してください。
- 集中支援期間中の通常生活にかかる経費は必要です。
- 集中支援後もお住まいの市町や地元の事業所、あかりの家と協力してください。

